⑹　入札執行回数　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。
⑺　入札の辞退　入札の執行完了に至るまでは、いつでも入札を辞退することができる。
　また、入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等において不利益を受けることはない。
５　その他
⑴　手続きにおいて使用する言語及び通貨
　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
　ア　入札保証金　免除
　イ　契約保証金　請負代金額の10分の３以上（保証金納付場所：三井住友銀行ベイサイド支店）。ただし、有価証券等の提供又は銀行若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第２条第４項に規定する保証事業会社をいう。）の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札、入札に関する条件に違反した入札又は工事費内訳書を提出しない者等がした入札は無効とする。
⑷　契約後の技術提案　工事請負契約締結後、請負者は、設計図書に定める工事の目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする工事内容の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は、示方書等による。
⑸　手続きにおける交渉の有無　無
⑹　契約書作成の要否　要
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により契約する予定の有無　無
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ
⑼　技術提案資料等のヒアリングを実施する。
⑽　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
　ア　上記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
　イ　上記２⑺に掲げる競争参加資格の要件を申請書等提出時において満たせない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該要件を満たしていなければならない。
⑾　詳細は入札説明書による。
６　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Jiro Nagoshi Superintendent, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency.
⑵　Classification of the service to be procured : 41.
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Hekirichi Bridge and etc.
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 p.m. 12th July 2010.
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 0 : 00 p.m. 6th September 2010 or tenders submitted by mail : 0 : 00 p.m. 6th September 2010 or tenders brought with : 0 : 00 p.m. 6th September 2010.
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency Nishi-1 Kita-2, Chuo-ku, Sapporo-shi, Hokkaido 060―0002, Tel 011―231―3489.

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成22年６月10日
（契約責任者）
東日本高速道路株式会社
東北支社長　鹿島　幹男
◎調達機関番号　417　◎所在地番号　04
１　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　常磐自動車道　南相馬舗装工事
⑶　工事場所　自）福島県南相馬市小高区神山
　至）福島県南相馬市原町区深野
⑷　工事内容　本工事は、常磐自動車道（浪江ＩＣ（仮称）～原町ＩＣ（仮称）間）の本線延長約16㎞の新設舗装工事である。
⑸　工事概算数量　延長16,225m　アスファルト舗装面積　約245,000㎡
⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から540日間
⑺　使用する資機材　アスファルト混合物　約92,000ｔ　ガードレール　約31,000m（全て支給材）
２　競争参加資格
⑴　契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。
⑵　舗装工事において、開札時に平成21・22年度東日本高速道路株式会社競争参加資格を有し、かつ、当該資格の認定における経営事項評価点数が、1,300点以上であること。
⑶　更生手続開始の申立て又は再生手続開始の申立てをしている者でないこと。
⑷　平成12年度以降に元請として完成引渡をした工事について、次に掲げる施工実績を有すること。
　ａ）設計舗装面積６万㎡以上ある国道又は自動車専用道路の新設の高機能舗装（排水性舗装を含む）工事
⑸　次に掲げる基準を満たす現場代理人又は主任（監理）技術者を当該工事に専任で配置できること。
　①　主任（監理）技術者が、建設業法の許可業種（ほ装工事業）に係る資格を有する者であること。
　②　現場代理人又は主任（監理）技術者が、平成12年度以降に元請として完成引渡をした工事について、次の経験を有する者であること。
　ａ）設計舗装面積３万㎡以上ある国道又は自動車専用道路の新設の高機能舗装（排水性舗装を含む）工事
　工事経験者として現場代理人を記載する場合は、建設業法の許可業種（ほ装工事業）に係る資格を有する者に限るものとする。
　③　主任（監理）技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
　④　監理技術者は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習終了証を有する者であること。
⑹　確認申請書提出期限の日から落札者決定の日までの間に、「地域２」において、競争参加資格停止を受けていない。
⑺　当該工事に係る設計業務等の請負人又は当該請負人と資本または人事面において関連がないこと。
３　入札手続等
⑴　担当部署　〒980―0021 宮城県仙台市青葉区中央３－２－１　青葉通プラザ３階　東日本高速道路株式会社　東北支社　技術部調達契約課長代理　庄司　宏昭　電話022―217―1726
⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法
　①　交付期間　平成22年６月10日から平成22年７月９日までの土曜、日曜、祝日を除く午前10時00分～午後４時00分
　②　交付場所　上記⑴に同じ。
　③　交付方法　無料で直接交付する。ただし、入札公告の写し等は当社ホームページから入手するものとする。
⑶　確認申請書等の提出期間、場所及び方法
　①　提出期間　平成22年６月10日から平成22年７月９日まで
　②　提出方法　電子入札システムまたは書留郵便若しくは持参